スロープガードフェンス®タイプLS

NETIS　HR-100008-VR（R2評価促進技術）（掲載期間終了）

特長

スロープガードフェンスタイプLSは、主に道路際や民家裏に設置して雪崩の被害を防ぐ鉛直式せり出し防止・雪崩予防・雪崩防護柵です。落石エネルギーが60kJまでの小規模な落石にも対応することができます。

❶ 雪崩予防から雪崩防護まで幅広く対応

斜面雪圧、耐雪時の荷重、雪崩衝撃力を考慮した設計ができます。

❷ 狭隘地など様々な立地で施工が可能

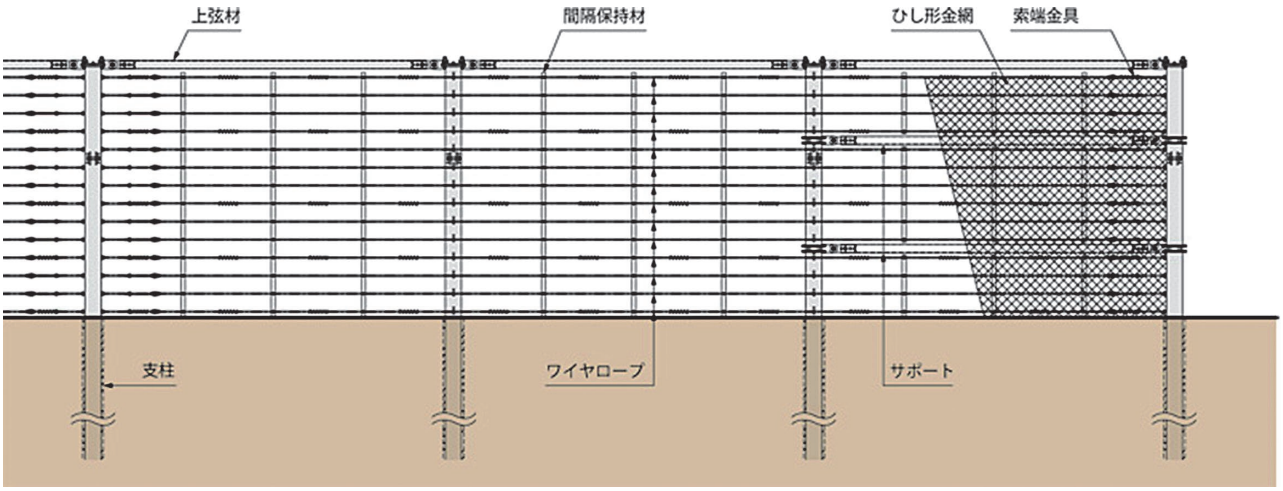
設置スペースが限られた現場でも設置が可能です。

雪崩を堆積させるポケット部を確保する必要がある場合、柵高を調整して対応します。

❸ 軟弱地盤でも設置可能

支柱が基礎部と一体化しているため、設置地盤の制限がほとんどありません。

構造



施工事例

発 注 者：北海道渡島総合振興局函館建設管理部
工事件名：江差木古内線（B地-317）工事（道路工）2工区
施工箇所：北海道木古内町字大川
施工延長：40.5m

発 注 者：福島県喜多方建設事務所
工事件名：生活基盤緊急改善工事（落石防護）
施工箇所：福島県喜多方市山都町一ノ木地内
施工延長：18m

発 注 者：国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所
工事件名：栗子国道維持工事
施工箇所：福島県福島市飯坂町中野地内
施工延長：54m

発 注 者：長野県長野市役所
工事件名：大岡244号線道路防災工事
施工箇所：長野県長野市大岡丙
施工延長：23m